

“みのりやん”は、みのり舎を愛するすべての人たちのメンバーネームです

2022 新春号

みのりやん通信

とうとう令和4年が明けましたね～
オミクロン株の大流行やら火山爆発やら新年早々大変
だけど、“正しく恐れて備えあれば憂いなし”が何より
大切ですよね！毎日の衛生や災害への準備に留意して
安心安全で元気な寅年をスタートしましょう！！



作業所のシャコバサボテン
“カニ江ちゃん”が満開にな
ったよ！毎年ありがとう♡

みのり舎のオリジナル商品がマジェルカ賞を受賞(祝) 全国オンライン販売がスタートしました！！



障害者の作った製品のウェルフェアトレードを推進する一般社団法人マジェルカ
のスタートアップコンテストで、今年のみのに舎のイチ押しオリジナル商品
「あずま袋 SARARI」が見事マジェルカ賞を受賞!!吉祥寺のマジェルカ店頭
およびオンラインショップで販売されています。みのり舎初の快挙に製作メン
バーもスタッフも大喜び！新たなチャレンジへの大きな足掛かりとなりました。
3月末までの期間限定なのでぜひホームページをチェックしてみてくださいね!!
他にも素敵な商品がいっぱいありますよ～♡

マジェルカ・オンラインショップはこちら⇒



みのり舎アールブリュットプロジェクト



MAB (まあぶ) 本格始動！2つのアート展覧会 に出品して来場者に大人気！！



昨年11～12月にかけて四谷区民センターロ
ビー＆新宿駅西口地下広場の2つの障害者ア
ート展へエントリー！前月号で紹介した、みの
り舎第一号アーティスト「ヒロミ・レトリーバ
ー」を筆頭に続々3名の新進気鋭のアーテ
ィストが誕生。自信作を出品しました。

他の団体にはない、製作中の画像やアーティスト
プロフィール、斬新な作風やネーミングなども会場の話題に。

第2号「MARU」第3号「PEGASUS」第4号「TOSSY」、
計4名の MAB アーティストの今後の活動に目が離せない!!



春から可愛い蜜蜂たちと仲良くなれるかな？

現在、新宿区内の障害福祉団体に構成する「しんじゅ Quality」が絶賛、
展開している“みつばちプロジェクト”。区立の施設や大手デパートの
屋上を利用し障害者が蜜蜂を育て、生産された美味しいハチミツを
販売、商業用菓子やドリンク、ホテルノベルティーなどにも広がり
をみせています。そんな素敵なプロジェクトへ、4月よりみのり舎
のメンバーが研修生として参加します。将来的には一般就労や
受託事業としても広がりそうな予感。

